

平成28年度第3回法学研究科委員会議事録要旨

日時：平成28年6月22日（水）15時35分～16時35分

場所：板橋校舎2号館2階 2-0221会議室

構成員数：27名（定足数18名）

出席者数：24名（定足数充足）

議長：加瀬幸喜（法学研究科委員長）

<議案>

議案1. 大学院法学研究科法律学専攻博士課程前期課程科目担当候補者選考委員会の設置について
議長の指名により、法律学専攻主任から法律学専攻博士課程前期課程の授業科目担当候補者について1名の推薦が委員長に対して行われた。

その推薦に基づき、委員長より法律学専攻博士課程前期課程授業科目担当者選考委員会の設置について説明が行われ、法律学専攻主任より委員の推薦があり、委員会はこれを承認した。

議案2. 平成28年度修士論文(9月修了)審査委員の選出について

議長より、本件については議案から取り下げる旨説明があった。

議案3. 大学院法学研究科法律学専攻博士課程後期課程科目担当候補者選考委員会報告書について

議長の指名により、審査委員会委員長より報告書に基づき報告がなされた。続いて、選挙管理委員が選出された後、後期課程担当者による投票が行われ、開票の結果、審査委員会報告のとおり承認された。

議案4. 平成29年度法学研究科科目編成表(案)について

議長の指名により両専攻主任から、平成29年度法学研究科科目編成表案について変更点が説明され、委員会はこれを承認した。

議案5. 平成29年度法学研究科入学試験出題・採点委員(案)について

議長の指名により両専攻主任から、平成29年度法学研究科入学試験出題・採点委員案について変更点が説明され、委員会はこれを承認した。

議案6. 大学院改革ワーキング・グループ答申について

議長より、大学院改革ワーキング・グループ答申に関し、前回の委員会において質問を受けた事項についての報告が行われた。

引き続き議長より、本件については次回研究科委員会において、書面により回答案を作成し審議する旨の説明があり、継続審議となった。

議案7. 博士課程後期課程研究計画書の提出について

議長の指名により、博士課程後期課程研究計画書を提出した院生の研究指導教員から、本件についての説明があり、委員会はこれを承認した。

議案8. 修士論文提出に係る各種書式について

議長より、修士論文提出に係る各種書式について説明があり、委員会はこれを承認した。

議案9. 全学教務委員会からの提案について

議長より、全学教務委員会からの提案については基本的に法学部教授会の審議に委ねるとともに、この委員会では大学院特有の問題について意見を聴取したい旨の説明がされた。その結果、委員からは特に意見が挙げられなかった為、本件については法学研究科としては特に意見が挙げられなかったとの回答をする旨説明があり、委員会はこれを承認した。

議案10. その他

議長より、本日の議案2により、前学期修了が生じないこととなったので、7月27日(水)の法学研究科委員会を開催しないこととしたい旨の説明があり、委員会はこれを承認した。

<報告承認事項>

報告承認事項1. 平成29年度大学院入学試験要項の内容修正について

議長の指名により、幹事の大学院事務室職員より平成29年度大学院入学試験要項の修正箇所について報告があり、委員会はこれを承認した。

報告承認事項2. 2016年度自己点検・評価報告書について

議長より、2016年度自己点検・評価報告書について説明があり、それを総合企画課へ提出した旨報告がされるとともに、この実施について委員に対し協力依頼がなされ、委員会はこれらについて承認した。

報告承認事項3. その他

その他に該当する報告承認事項なし。

<報告事項>

報告事項1. 大学院評議会等会議報告

議長より、大学院評議会等会議内容について報告がされた。

報告事項2. 『大東法政論集』の発行に関する要領について

議長より、『大東法政論集』の発行に関する要領について報告があった。

また、議長より本委員会において、『大東法政論集』については今後も引き続き掲載論文についてはレフェリー制を適用しない旨の確認が行われた。

報告事項3. 修士1年生向けの発表会留意事項の配布について

議長より、修士1年生向けの発表会留意事項等の書類を対象の学生に向けて配布する旨報告がされた。

報告事項4. その他

その他に該当する報告事項なし。

<閉会>

以上の審議をもって議長が閉会を宣し、法学研究科委員会は、16時35分に閉会した。

以上